

## 1. ICU日本語初級教材の開発

村野良子

### I 開発の目的

集中日本語コースでは1989年秋学期まで Modern Japanese for University Student Part I が、日本語コースにおいては、1990年春学期まで Japanese by the Total Method I, II, III が初級教科書として使用されてきた。いずれも優れた教科書であったが、社会の要請と学習者の要求に対応出来ないといった批判が学生からも教師の側からも聞かれるようになり、新たな教科書の開発がここ数年の課題であった。その間の言わば繋ぎとして夏期講座や日本語コースでは市販の教材を利用してきたが、それに費やす教師の時間と労力は莫大なものだった。このような背景のもとに、とりあえず90年の夏期講座を目標に初級教科書の開発が始まった。教科書の理念と構成については日本語科の専任教員全員が関与し、具体的な作業には専任講師があたった。

### II 新教科書の理念

新しい教科書が目指すことを考えるに当たり、MJUSの時代から今日までの日本語教育を取り巻く社会風土の変遷を概観することは無駄ではないだろう。つまり、長くICUのみならず世界各地で使用され、言わば日本語教科書の原点とも言えるMJUSが編集された60年代はオーディオリンガル全盛の時代であった。文型の重視、機械的なドリルによる反復練習、文型と語彙の確認のための読解練習、極度にコントロールされた会話の暗唱などを主軸とするMJUSはまさにこの時代の教科書である。70年代になって、国境を越えた人の交流が盛んになり、語学教育の関心が運用能力へと移り、欧米では「コミュニケーションティブアプローチ」が主流となった。この流れを受けて、80年代の日本語教育界でもいかに「コミュニケーションティブ」に教えるかが話題の中心であったように思う。「コミュニケーションティブ」アプローチによる教材も相次いで出版され、ロールプレイ、プロジェクト、シミュレーションなどの手法が教育に競って取り入れられた。その中で「コミュニケーションティブ」であるためには文法は軽視してよいかのような風潮も見られたことは否定できない。また一部の選ばれた人ではなく、普通の人々が日本語を学ぶようになったことによって、芸術や文学と言った高度な文化にかかわって、普通の人々の行動や価値を重視する文化人類学的な異文化へのアプローチも必要になってきた。

言うまでもなく上記のような教授法の変遷は言語教育に対する社会的要請や学習者側の

要望に基づくものであろう。それではICUの日本語学習者はどんな目的で日本語を学んでいるのだろうか。88年に日本語科の学生に対して行ったアンケートと89年の夏期講座のニーズ分析結果によれば、下のレベルでは日常的コミュニケーション、特に話す能力を伸ばすことを目指す学生が多いが、中級から上級では読み書き能力を重視する学生が多い。学生の専攻は社会科学系、特に国際関係、ビジネス、政治学が多いが、電子工学や文学、コミュニケーションなどの他に、日本の社会や文化をより深く理解するために学ぶ学生もかなりいる。全般的にはそれぞれの専門分野で日本語運用能力と日本社会への理解を武器として専門職につくことを目指していると言えるだろう。

とすれば、新たに開発する教科書はどのような性格を持つべきなのであろうか。「コミュニケーション」アプローチが提唱した運用能力の重視という視点は当然取り入れなければならない。しかし新たに世に問う教科書として90年代のポストコミュニケーションを先取りした新機軸を持つものでなければならないだろう。教科書開発に当たって、専任教員の間で合意されたことは、新初級教科書は運用能力を重視と正確さの重視を柱として、上級に繋げることを目指す大学生のための教材にすることであった。

その後作成者の間で合意されたこの教科書のゴールは、次の4点である。

- 1 日本語の基礎的な言語形式が正しく使える。
- 2 日本語を場面、機能、意味に応じて使い分けることができる。
- 3 身近なことを日本語で表現できる。
- 4 言葉の背景にある日本社会への理解を深める。

### Ⅲ 教科書の構成

この教科書には次の分冊(試用版3版時点)が含まれる。

- |             |                    |
|-------------|--------------------|
| 1 本冊        | 7 ドリル、語彙録音テープ      |
| 2 漢字テキスト    | 8 練習問題集と予習シート      |
| 3 読解テキスト    | 9 読解教材予習シート・ワークシート |
| 4 教師用指導書    | 10 OHP教材           |
| 5 イメージビデオ教材 | 11 文法解説書           |
| 6 読解教材録音テープ | 12 語彙リスト           |

この内 4、5、6、7、10は部分的に存在しているが、11は未完で夏までに完成の予定である。主要分冊についてはこれに続く報告に詳しく述べられるはずであるが、本冊の構成についてのみ概略を記しておく。本冊の課は次のように構成されている。

# 1 イメージ：3つのビデオ教材／イラストを持つ談話

学習項目の機能、用法、意味の中で特徴的なもの、映像化する価値の有るものを、学生の記憶に残りやすい形で提示する

# 2 課の学習項目リスト

その課のゴールを示す

# 3 フォーメーション

文法項目の最小単位の機械的練習

# 4 基礎的なドリル

形の正確さを重視した談話単位の練習

# 5 応用ドリル

機能や場面を重視した談話単位の練習

# 6 発展練習

課題や仕事を達成するという目的をはたす4技能の総合的な活動

## IV 今後の課題

多くの教師の作業の集合であり、時間的制約から調整が難しかったことが、試用版3版のもつ数多くの問題のひとつの原因であることは間違いない。また社会の変化の速度を考えれば、この試用版も日々古くなっていく運命にあり、完全主義者であることは現実的ではないだろう。この試用版を一刻も早く世に出すためには、少なくとも、次の3つの作業が急務であると思う。一つは、或る原則に則った全体的な調整と整理、それによる少頁化である。第二に使い方の基本的合意と指導書の完成、第三に文法及び文化の解説書の作成である。特に第3の点は早急に取り掛からねばならない課題である。

資料

	イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
1	1 自己紹介 2 名詞 3 かさ	大学 職業名 自己紹介 専攻	初対面の時にお互いに紹介しあえるものの名前を聞く	紹介	自己紹介 名詞 (学校・駅)		～は～です／～ですか ～じゃありません コ、ソ、ハ、ア、～の～
2	1 図書館会館時間 2 切符の値段 3 切符で値段を聞く	会館、閉館、開始の時間を聞く 世界の時刻を聞く	尋ねる(値段、時刻運賃) 答える 確認、軽い驚きを表わす合づち	講義時間割から空き時間を見つける 店で注文する	・時間を尋ねる(駅) ・値段を尋ねる(切符) ・開店時間(スーパー) ・サービス時間(レストラン)		今〇時／半です／何時 ～時から～時まで コ、ソ、ハ、ア、ト、～、いくら ～を下さい、NとN
3	1 一日の生活 2 日曜日(公園で) 1、2ともインテリ	一日にすること キャンプの一日 山本さんの一日		〇〇さんの理想的な一日	・<手紙>先生へ日本の生活を紹介する ・<手紙>みちこさんへ日本の生活		何も～ない 何を、どこへ、何時に 基本V(現／可否) 助詞(を、に／へ、時に) 接)それから
4	1 天気予報を見た人 見なかった人 2 本屋で地図を買う 3 絵の前で	一般的場所／スポット いろいろな道具 加藤さんの一日(きのう) 交通手段／手段で		招待状(インビテーション・カード) カードを使ったゲーム (いつ、どこで、だれが、なにをするか) 昔と今の比較(昔の人が使った道具、今の人は、未来の人は・・・)			基本V(過／可否) 助詞 手段で、場所

イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
5 1 店で買物 2 アパートで 3 東京の印象	買物、住居、町 自然の特性	意見・感想を尋ねる 述べる 買物で自分の好みを いう 買わないで帰る 共感、ためらい、誠 意、話への参加を表 わすあいづち	日本の生活の感想や 意見を聞く／述べる 各人の国（町）につ いて話す 買物	・手紙（みちこそさんへ ・・・の続き） ・アパートの暮らし ・アパートを訪ねる		形容詞①／形容動詞① ～です／否 ～はどうですか Aい／ANな／Nの＋N 接）でも
6 1 フィルム （カメラ or 写真） 2 ICU 3 先生のオフィスの前	買物、図書館 日常小物、場所、時 を使ったドリル	買物をする 本のある場所をきく	・フィートワーク 大学の 回りの地図をかく ・部屋に何があるか 調査 ・買物ロールプレイ ・二人で会う時間を 相談する	・キーキはだれの ・フィリムを買う ・図書館の場所を聞く ・図書館で一本があり ますか ・郵便局で		～に～がある／いる ～がありますか（所有） ～あります所有） 序数詞（～まい、～台、 本、人）＋ください ～の（準体言） 助詞（を、に／へ、時に）
7 1 たばこ 2 テニス 3 週末の過ごし方 ＜趣味＞	趣味関係 スポーツ、音楽、 その他 日常生活のパターン	けんそんに対して軽 くたしなめる （そんなことはない でしょう） 個人の生活について きく 自分のことを話す	クラスメートの趣味調べ 夢の一週間 好きな食べ物調べ	・休み時間（1） 一大学で ・休み時間（2） 一大学で		～が好きです ～するのが好きです ＜辞書型＞ 頻度の表現、～の時は どの位～しますか

	イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
8	1 何がほしいかー インタビュー 2 デイスコにさそう 3 風邪	・いろいろなタイプの人がほしいもの ・メニュー／TV番組表を見て何がいいか言う ・～のようすをたずねる ・行事、催しもの(映画、コンサート、展覧会、歌舞伎など)	食べたいものなどをきく (何がいいですか) ようすを聞く (いいかがですか) さそう (～ませんか) (OKする、ことわる)	・ほしいもの、したいこと ・したい仕事 ・皆が予測するこれからの世界 (選択調査) ↓ クラス集計	・コンサートの誘い-1 ・コンサートの誘い-2 ・コンサートの誘い-3 ・コンサートの後で		～がVたい／たくない ほしい Aく／ANに／Nになる く～んです> (理由) Vようとなる Vませんか くV plain neg.>
9	1 引越し(場所ヲキ) 2 引越し(モノヲ置ク) 3 家庭の食卓	・位置詞と場所 ・店やの場所を尋ねる(近所の地図) ・配達をたのむ	依頼、指示命令をする(ウチとソト) 提案する 場所をきく／教える ／礼をいう	・部屋の模様を描写する(ものの配置図) ・近所の商店街の地図をかく ・暮しのルール	・引越し(家具ノ配置) ・銀行でー1 (キャッシュカードを作る) ・銀行でー2 (カードでお金をひきます)		場所に～を置いて下さい Vて／Vないでください Vましようか ここ、そこ、あそこ、どこ ～から～
10	1 寮のミーティングが始まる 2 事件の現場 3 留守番電話	・日曜日の10:00頃、2:00頃 ・シャローック・ホームズの観察 ・犯人探し-ボアロのメモ ・犯人あて	都合をたずねる ～はどうですか OKする(だいじょうぶです) OKしない(その日は～していません)	・ミーティングの時間を決める ・隣の人を観察する ・私のプロフィール	・男子寮への電話 ・荷物を運ぶ人は----		Vている(描写=進行、状態) 補足 電話のかけ方

	イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
11	1 箱根の印象 2 奥多摩の印象 3 ワークをめぐって	(旅行、製品、品質 交通、サービス業、授 業) についての意見 感想をのべる	過去の出来事につい て感想をきく 感想をのべる 予定が実現しなかつ た理由をのべる 同情を表す・共に喜 ぶことを表すあいつ ち 事物を描写する	推薦する町について 発表する/発表を きいてををとる 旅先からの葉書	・正月休み明け-1 ・正月休み明け-2 ・正月休み明け-3		形容詞/形容動詞② 形-past 並列 Aくて/Nで ～が～
12	1 ぼみの合宿につい ての話し合い 2 (合宿) スカージュ 3 (新) 映画館か ら出てきた二人 散歩かお茶か	・世界の町/日本の 各地からどの位か かるところか ・ボミの後は便利か るか ・1日の生活の死ユ ・これからどうする か	ていねいな質問 ～でしようか、ま しょうか ていねいな(えん曲 な)こたえ ～と思います 意志をのべる、～つ もりです	・旅行の計画(話し 合い→提案、賛成、 反対/時/表現) ・決まった旅行計画 を書き出す ・上の発表 ・自分史(過去形) ・人の一生 日曜日の過ごし方	・成田へ出迎えに ・到着を待つ ・日本滞在中の予定		V-plain pas (肯定) ～と思う ～でしよう ～んじゃないかと思う 直列～で～/～で～から～ 並列Vたり-Vたり ～る/ない+つもり <plain form まとめ>
13	1 禁煙 2 何日でしたか 3 母の日 3 留守番電話	・映画、劇場 ・大学で ・物を借りる ・しなくてはいいけな いこと、しなくて もいいこと ・大学の(寮、家) の規則を比べる	許可を求める 許可する/えん曲に 断わる、禁止する 義務についてのべる 指示する 事実を確認するいい 方	学内外のサインについ て話し合う してもいいこと、し てはいけないこと について国別比較	・プールに入る ・図書館に入る ・ファミリーレストランでの会話 ・医者(診療室で) ・母が子供に言う		～でもいい/なくてもいい ～ないでください V-neg ～てはいけません (文) ～なければなら ない (係助詞) は/も

	イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
14	1 東京の人口グラフ 2 夜の人口、昼の人口グラフ 3 人口密度グラフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフを見てどちらが～か比較する</li> <li>・好みを言う～(ミモ)カ、～(ミモ)カ、～(ミモ)カ</li> <li>・乗り物の値段を比較する</li> <li>・～ほど～ない</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界で一番～&gt;地理分野</li> <li>・二つを比較して理由をいう</li> <li>・自分の町とM市を比較しながら自分の町を紹介する→発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・座談会 (記者と外国人)</li> <li>・お国自慢</li> <li>・郵便局で-2</li> </ul>		比較 疑問形 ○のほうが ○は○より ○が一番 同じくらいです AはBほど～ない 2倍3倍
15	1 持つべきものは友 2 バス停で 3 ふられっぱなし	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病気の時に使う言葉</li> <li>・病気の時にしたほうがいいこと、しない方がいい理由</li> <li>・～しない理由</li> <li>・ワートローブ</li> <li>・推量する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・断わりの理由を述べる</li> <li>・よりよいやり方を提案する</li> <li>・不確かなことを述べる</li> <li>・理由を述べる</li> <li>・病状を説明する</li> <li>・心配シカガ推量する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各国(7ヶ国)の風邪を引いた時の対策、対応</li> <li>・身の上相談</li> <li>・加減(リク)ジョーナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塾 (説明文)</li> <li>・塾 (会話)</li> </ul>		(既)～んです ～た／るほうがいい ～ないほうがいい ～に (目的) 行く、来る、帰る、(理由)  कारण ～ら／ので～ S、Nのとき ～でしょう (ん)
16	1 クラス写真-1 2 失せ物 (図書館) 3 キャンパスの建物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真、部屋の説明</li> <li>・写真の人を描写</li> <li>・職業に向いた人</li> <li>・どんな人がいいか</li> <li>・遺失物 (駅で)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・叙述する、説明する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求人／募集ポスター</li> <li>・SHOW &amp; TELL</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うわさ話-1</li> <li>・うわさ話-2</li> </ul>		連体修飾 節の中の「が」



	イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
17	1 飛込台 2 キーボード(叩き) 3 日本語ワープ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アライト、インビエ(で)きること)</li> <li>・苦情</li> <li>・(サリマ、学生)</li> <li>・どうしていますか</li> <li>・(～しながら、～すること)</li> <li>・前といま/今とこれから(デモ的に)</li> <li>・なつたこと、そのうちできるようになること)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・能力を調べる</li> <li>・苦情を言う</li> <li>・変化(目標)を述べる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案内係(施設の説明-デモ、口、デモ、口)</li> <li>・know-howを教えよう</li> <li>・人材さがし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レポート締切</li> <li>・大晦日</li> </ul>		<p>可能形 ～て(理由) ～かどうか(ワカライ) V-eruようになる</p>
18	1 「出口」で 2 歌舞伎 3 相撲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の伝統的文化</li> <li>・「出口」を～デモ、口、アライト</li> <li>・一緒に～すること</li> <li>・趣味の活動</li> <li>・都合のいい時間</li> <li>・やってみます</li> <li>・待ち合わせ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経験の有無を聞く</li> <li>・感想を述べる</li> <li>・誘う</li> <li>・手助けを求める</li> <li>・都合のいい時を決める</li> <li>・解決策を述べる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本で人気のあるもの(インビエ調査)</li> <li>・旅行プランを練る(デモ、口、アライト)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・てんぷらそば/七味相撲、浅草</li> </ul>		<p>～たことがある 一度も～たことがない ～てみる (～したい一既) ～ませんか/ましよう Nなら</p>

	イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
19	1 弟の誕生日 2 デバイス・ラドへ 3 東京名所巡り (休み中)	・教室で(～たら～する) ・機器を使う(フォート、ワフ、エレクトラ) ・～を知っている人 ・～たらどうするか ・～たら～指示> ・～たら～する	・modestに指示・要求を出す ・ある状況と条件の結果・必然を言う ・情報源を見つける 知る	・年間(各月)予定 ・東京の名所、役所への行き方(地図使用) *cf. ・カミング	・結婚式に出席する ・(執筆中)		条件 たら Vたら Aかたら AN、Nだたら ～しようと思う <Volitional form>
20	1 結婚祝い (授) 1 結婚祝い (受) 2 2 結婚祝い (授) 1 結婚祝い (受) 2 3 誕生日祝い (授) 1 御中元	・お祝い ・日常品譲りますの貼紙→電話 ・持ち物交換 ・くれたもの ・～時あげるもの	・(何がいか)示唆する ・状況・整理と確認 ・要望する ・お礼の言い方／答え方	・プレゼント・ゲーム ・作文・贈物ノ習慣>	・ハリーポットの義理チョコ		くれる、もらう、あげる 待遇表現を含む 感情表現 ～の時(～の時は一既) V時
21	1 ノートを見せて 2 席を代わってあげる 3 写真をとってもらおう 観光地で	・こんな時どうする ・～をたのむ(店や医者、専門職の人に) ・ホームズの母がしてくれらることに ・留学生が大変なこと ・～の時、何をしてあげるか ・スマイル・依頼 ・ハリーポット、案内書		・話を作る→それを レポートする ・ローリング (ビック未定)	・結婚式の日 ・宅配便		～てくれる ～てもらおう ～てあげる ～ていただけませんか ～てくださいますか

	イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
22	1 双眼鏡 2 手動式自動ドア 3 まどをしめたいが しまらない	・ 自他動詞 ・ 機器→～と～となる		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機器の使用法 ファックス、デジタライズ、パソコン、国際電話、電子レンジ</li> <li>・ IC制御の未来都市生活</li> <li>・ あなたの描く未来都市生活</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先生のマンション</li> <li>・ アパートに住む学生の一日</li> </ul>		自V／他V ～と（条件）
23	1 焼きそばをつくる 2 教師が宿題を出す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アパート先で、仕事をたのまれる</li> <li>・ 旅行、セミ・パッケージの準備</li> <li>・ 失敗</li> <li>・ 事の前後</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 確認の時のいい方</li> <li>・ 用事依頼の時のいい方</li> <li>・ 失敗して悔やむ時</li> <li>・ 謝る時、とがめる時のいい方</li> <li>・ 弁明する時のいい方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 引越しの前にシフト、引越しのシフト、引越しの後シフト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 妻の留守に夫が夕食の支度・・・</li> <li>・ （執筆中）</li> </ul>		まだ、もう ～ておく ～てある（他Vである／ 自Vでいる）  ～ている（L9既） ～てしまう ～前に／後で
24	1 待ち合わせ時間を間違える 2 天気予報—台風 3 酒を飲み過ぎました・・・	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝言—都合、予定</li> <li>・ コースを伝える</li> <li>・ Aすぎる</li> <li>・ ～すぎて（体のコンディションがわるい）</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 連絡網</li> <li>・ コースの発掘（本物の新聞記事によると・・・）</li> <li>・ 健康チェック</li> <li>・ 本物のコースを見てもみる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地震 cf. L24イメージ</li> </ul>		～によると 伝聞そうだと ～と言っていた／書いてある ～すぎる

	イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
25	1 避難袋一袋中電灯 2 広域避難場所 3 高層ビル	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の国を訪ねる人へのアドバイス</li> <li>規則を述べる</li> <li>旅行の準備</li> <li>働く目的、お金の使い道</li> <li>いろいろなアドバイス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>理由を述べる時の言い方</li> <li>目的を述べる時の言い方</li> <li>準備する時の言い方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震が起こったら</li> <li>無人島の冒険</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お茶を絶つー願い事</li> <li>・(執筆中)</li> </ul>		(目的の・・・) ～のために ～ように ～から (理由 既L14) ～なければならぬ (既L12)
26	1 結婚式のスピーチ 2 ジョブ探しにいかばよかった 3 市民の会にくればよかったのに	<ul style="list-style-type: none"> <li>何を～ばイデジョウ</li> <li>・(文化、行事、娯楽) ～ばよかったのに</li> <li>・おもしろい人の描写</li> <li>・～っていったのに(デキヤコト)</li> <li>・日本の新聞をよめるための条件</li> </ul>	軽い非難 ～たのに	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本人から日本の習慣についてどうすればいいか聞く ----&gt;レポート</li> <li>・後悔したこと (～すればよかった)</li> <li>・初めての海外旅行 ----&gt;ベジミスト 初体験の会話</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アパイト登録</li> <li>・何もないパーティー</li> </ul>		～ばいい ～ばよかった (のに) ～のに
27	1 屋食会 2 保証人に電話 3 会社の受付	<ul style="list-style-type: none"> <li>丁寧な表現</li> </ul>	丁寧な表現で個人的な情報を得る	<ul style="list-style-type: none"> <li>パーティーで初めて会った人と話す ・パーティにさそふ</li> <li>・正式の会合でスピーチをする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>春休みの旅行計画 (旅行社で)</li> </ul>		敬語① 行く／来る／言う／食べるなど基本的なもの

	イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
28	1 銀行で 2 保証人と約束をする 3 電車の中で	・丁寧に言う ・謙遜表現 ・旅行社で ・困っている人に 援助をもうし出る	・接客業の場面での 受け答えの仕方 ・援助をもうし出る 言い方 ・サービス業のことば のきき方 ・いかに合った表現 の選択	・ローカル 1～6 ・宿をたのむ手紙 ・録音を聞いて内容 を理解する→ Listening taskへ ・おすすめします	・証明書を書いてもら う(研究室で)		敬語② お～になる お～です お～する お～ください
29	1 源氏物語 2 鈴木道場 3 大学院に願書を出 している	・色々な国でされて いること ・誰に誘われた? ・うれしいこと ・迷惑の受身 ・私のルームメイト (～しかの用法) ・動作者なしの受身	・相手の意見を求め る-意見を述べる ・誘う-断わる-確認 の間-感情表現 ・相手の様子の描写 -原因を問う-原因 をいう-相手のた めに喜ぶ ・過去の様子を尋ね る-状況と原因の 描写-同情する ・意見の表明-相手 の考えに対する同 意	・歴史発見 (イジゴロ作ラカ) ・留学生の声 (日本での体験) ・文学散歩 (小説-だれにか かれたか) ・常識クイズを作る	・小さい時の思い出 ・友達 ・先生の話<マジョ>1		受身 ～れる/られる ～もらう 動作者なしの受身 迷惑の受身
30	1 子供のため 2 部会で 3 見違えました	・日本の親-子供に 何をさせるか ・昔の先輩、今の先 輩(何をサレカ)	・質問-説明するこ とにより答える ・事実/記憶の陳述 -反論 意見の表明	・親子比較 (何サレカ) ・外国語学習体験			使役 使役受身 ～てもらう

イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私にさせて・・・</li> <li>・チョット考えさせて</li> <li>・ここでさせてもらいたいこと</li> <li>・断わりの申し出</li> <li>・人の気持ち</li> <li>・(応用トピック)-optional ものはイロク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・願望、依頼の表明</li> <li>・アル好意を引き受けることの表明</li> <li>・依頼に対する間接的な断り、辞退</li> <li>・許可を求める-承諾あるいは拒否</li> <li>・感情的態度の表明</li> <li>・相手の気持ちに對する配慮</li> <li>・自分の状況/陳述-過去の事実/確認-自分に不利な事実を認める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語クラスへの希望</li> <li>・日本でコンピュータをさせてもらいました</li> </ul>			
1 花のトピック 2 ディスクで 3 海へ行こう 31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ある日の町の様子</li> <li>・映画を見に行く</li> <li>・絵を描こう-トピックのようない</li> <li>・伝言</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の注意を促す</li> <li>・自分の状況描写に對して相手の同意を求める</li> <li>・断定を避けた形で自分の判断を言う</li> <li>・相手の判断に對して提案する</li> <li>・描写説明-描写スル</li> <li>・相手の指示をあげる-依頼</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物あて練習</li> <li>・ロービジョン</li> <li>・ジャーロック・ホーイズの事件2</li> <li>・日本語でラブレターを書こう</li> </ul>			～よう(様態、推量) ようだ/ようない により V-ように言う

	イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
32	1 自動販売機 2 雨が降りそう 3 タッチの差（ハズレの りおくれる）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おかしなこと</li> <li>・へんなこと・・・</li> <li>・電話で～会の相談</li> <li>・お見舞い（もって ～ていく、ズレ）</li> <li>・ゴースト・ウィークに （～が知れない）</li> <li>・街角で</li> <li>・空を見上げて （～そう）</li> <li>・注意して上げて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感情的態度の表明</li> <li>-行為の提案-受諾</li> <li>-頼む</li> <li>・状況の把握-明治-</li> <li>自分/行為/申し出</li> <li>・相手の行為の確認</li> <li>-行為/表明/理由</li> <li>・行為、願望の表明</li> <li>-判断を述べる</li> <li>・状況描写-疑問の 表明-判断と提案</li> <li>・相手の注意を促す</li> <li>判断（フォッアレミ・・・）</li> <li>・相手に呼びかける （注意を促す） （～そう）</li> <li>・許可を求める-承 諾あるいは拒否</li> <li>・感情的態度の表明</li> <li>-相手の気持ちに 対する配慮</li> <li>・自分の状況/状況ノ 陳述-過去の事実ノ 確認-自分に不利な 事実を認める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・品定め （広告の品物）</li> <li>・あなたなら何を してやる</li> <li>・俳句</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>～てくる／～ていく</li> <li>～のは</li> <li>～かもしれない</li> <li>～やすい／にくい</li> <li>～そう（様態）</li> </ul>

	イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
1 卒業後の進路 2 国へ帰る 3 花を送る  33		<ul style="list-style-type: none"> <li>・十人十色の卒業生</li> <li>・空を見上げて (～そう)</li> <li>・注意して上げて</li> <li>①主義②信条</li> <li>③ニューヨークでの生活</li> <li>・報告</li> <li>・公の規則</li> <li>・校則の厳しい学校 (～ことになっている)</li> <li>・うるさい教室</li> <li>・買うときの規準 (～やすい)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の予定を聞く -決定</li> <li>・相手の事を質問する-答える</li> <li>・自分の認識にたいして相手の意見を求める-相手の判断を肯定する-自分が見えぬ行動を述べ</li> <li>・相手への配慮-用件を尋ねる-報告する-感情「わが」等Jetc.</li> <li>・相手の注意を喚起する-ための呼びかけ</li> <li>-確認-肯定、状況を述べて暗に相手の行動を促す-相手の意図を認識</li> <li>・判断を述べる-肯定/理由</li> <li>具体例の提示を求める-説明する</li> <li>・説明-聞き落とし部分の再度の説明を求める-再び説明</li> </ul>				～ことになる ～ことにする (～だそうですね) ～と書いてあります



	イメージ	ドリル・トピック	機能	発展練習	会話・読解教材	場面	文法
33			<ul style="list-style-type: none"> <li>・参考意見をきく 意見／反説を述べる 相手の意見を理解したことを示す</li> </ul>				